改訂日　2011 年 4 月 1 日

製品安全データシート

1．製品及び会社情報

製品名　　　　: エス・クロン　クローニングメデューム CM-B
会社名　　　　: エーディア株式会社
住所　　　　: 東京都千代田区岩本町１－10－6
担当部門　　　　: 信頼性保証部
電話番号　　　　: 03(3851)1672
FAX 番号　　　　: 03(3864)5644
製品コード　　　　: 410022517
整理番号　　　　: SN037-08

2．組成、成分情報

本製品（キット）は、医薬用外毒物に該当する。
本製品（キット）は、以下の 3 種類の試薬から構成される。

（1）基礎培地
単一製品・混合物の区別　: 混合物
危険有害成分　　　　: 硫酸亜鉛七水和物　　　含有量 0.00002w/v%

（2）添加剤
単一製品・混合物の区別　: 混合物
危険有害成分　　　　: 2-メルカプトエタノール　含有量 0.0009w/v%
亜セレン酸ナトリウム　　含有量 0.00001w/v%
エタノール　　　　　　含有量 1w/v%

（3）ウシアルブミン 10%溶液
単一製品・混合物の区別　: 混合物
危険有害成分　　　　: なし

［危険有害成分情報］

硫酸亜鉛七水和物

化学式　　　　: $ZnSO_4$・$7H_2O$
官報公示整理番号　: (1)-542
CAS No.　　　　: 7446-20-0

2-メルカプトエタノール

化学式　：C_2H_6OS

官報公示整理番号　：(2)-458

CAS No.　：60-24-2

適用法令　：毒物及び劇物取締法　毒物

亜セレン酸ナトリウム

化学式　：Na_2SeO_3

官報公示整理番号　：(1)-507

CAS No.　：10102-18-8

エタノール

化学式　：C_2H_5OH

官報公示整理番号　：(2)-202

CAS No.　：64-17-5

適用法令　：労働安全衛生法　文書交付の対象となる物質

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	区分 2
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	区分外
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分外
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	区分外
急性毒性（吸入：粉じん）	分類対象外
急性毒性（吸入：ミスト）	区分外
皮膚腐食性・刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2A-2B
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分 1B
発がん性	区分外
生殖毒性	区分 1A
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	区分 3（気道刺激性、麻酔性）
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	区分 1（肝臓）、区分 2（神経）
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	区分外
水生環境慢性有害性	区分外

ラベル要素

絵表示又はシンボル：

注意喚起語：　危険

危険有害性情報：

引火性の高い液体及び蒸気

強い眼刺激

遺伝性疾患のおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

長期又は反復ばく露による肝臓の障害

長期又は反復ばく露による神経の障害のおそれ

注意書き：

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。

防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。静電気放電や火花による引火を防止すること。

個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

【救急処置】

火災の場合には適切な消火方法をとること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。

衣類にかかった場合：直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。

ばく露又はその懸念がある場合：医師の診断、手当てを受けること。

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

【保管】

容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業

者に業務委託すること。

3．危険有害性の要約

最重要危険有害性　：2-メルカプトエタノールは毒物である。
亜セレン酸ナトリウムは急性毒性物質である。

特定の危険有害性　：添加剤は、ヒト由来のトランスフェリン（原料となるヒト血漿はHIV-1/HIV-2抗体、HCV抗体及びHBs抗原陰性であることを確認している）、BSE が報告されたことのない国のウシ由来のインスリン及びマウス由来の増殖因子を含む。ウシアルブミン10%溶液は、BSE が報告されたことのない国のウシ由来のウシ血清アルブミンを含む。潜在的な感染性があるものとして注意して取扱うこと。

主要な徴候　：2-メルカプトエタノールは、目、気道、肺及び皮膚を強く刺激する。目、鼻及び咽頭の粘膜並びに皮膚の炎症、刺激性咳、病的感、頭痛。2-メルカプトエタノールは、湿気、水又は酸の影響を受けて分解し、猛毒の硫化水素を生じる。硫化水素が主因である場合、次の症状が加わる。興奮状態、呼吸困難（肺水腫）、痙攣、意識喪失、呼吸麻痺、死。

4．応急措置

吸入した場合　：直ちに被曝者を新鮮な空気の場所に移す。鼻をかませ、うがいをさせる。速やかに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合　：直ちに汚染された衣服や靴を脱がせる。製品に触れた部分を水又は微温湯で流しながら洗浄する。

目に入った場合　：直ちに清浄な水で眼を洗浄した後、速やかに眼科医の診断を受ける。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り外して洗浄する。洗眼の際、まぶたを指で開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が良く行きわたるように洗浄する。

飲み込んだ場合　：多量の水又は食塩水を飲ませて吐かせる。速やかに医師の診断を受ける。

5．火災時の措置

消火剤　：泡、粉末、二酸化炭素、水

特定の消火方法　：移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。消火作業は、可能なかぎり風上から行う。

消火を行う者の保護　：呼吸用保護具を着用する。

6．漏出時の措置

人体に対する注意事項　:作業の際は適切な保護具を着用し､飛まつ等が皮膚に付着したり、吸入しないようにする。

環境に対する注意事項　:流出した製品が河川等に排出されて環境に影響を与えることの無いように注意する。大量の水で希釈する場合、汚染された排水が、適切な処理をされずに環境へ流出しないように注意する。

除去方法　:漏出したものは密封できる空容器にできるだけ回収する。その後、多量の水を用いて洗い流す。このとき、濃厚な排水が河川等に排出されないように注意する。

7．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策　:皮膚等に触れたり、吸入したりしないように、適切な保護具を着用する。

注意事項　:潜在的な感染性があるものとして注意して取扱うこと。

安全取扱い注意事項 : 情報なし

保　管

適切な保管条件　: 2～10℃で保管する。

安全な容器包装材料　: 情報なし

8．暴露防止及び保護措置

保護具

手の保護具　: 必要により、不浸透性保護手袋を着用する。

目の保護具　: 必要により、ゴーグル型保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 必要により、適切な保護服（長袖作業着）を着用する。

9．物理的及び化学的性質

（1）基礎培地

形状　: 液体

色　: 黄橙色

引火点　: データなし

爆発特性　: データなし

（2）添加剤

形状　　　：液体

色　　　　：無色

pH　　　 ：7.20±0.10（25℃）

引火点　　：データなし

爆発特性　：データなし

（3）ウシアルブミン 10%溶液

形状　　　：液体

色　　　　：淡黄色

pH　　　 ：5.20±0.50（25℃）

引火点　　：データなし

爆発特性　：データなし

１０．安定性及び反応性

安定性　　：通常の条件下で安定。

反応性　　：自己反応性なし。

危険有害な分解生成物　：情報なし

１１．有害性情報

急性毒性　：情報なし

局所効果　：情報なし

感作性　　：情報なし

慢性毒性・長期毒性　：亜鉛は体内蓄積性があり、慢性亜鉛中毒を起こす。

がん原性　：情報なし

変異原性　：情報なし

催奇形性　：情報なし

生殖毒性　：情報なし

その他　　：情報なし

１２．環境影響情報

亜鉛は水生生物に有害であり、生物濃縮を起こす。

１３．廃棄上の注意

許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

１４．輸送上の注意

国際規制　：特段の規制はない。

１５．適用法令

毒物及び劇物取締法　：毒物（2-メルカプトエタノール）

労働安全衛生法　　　：文書交付の対象となる物質（エタノール）

１６．その他の情報

　本製品の危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分に注意して下さい。本データシートは、現時点で入手できる資料、情報及びデータに基づいて作成したものであり、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等の記載内容を保証するものではありません。また、注意事項は検査室、研究室における通常の取り扱いを対象としたものです。用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用ください。

　なお、記載内容は、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂することがあります。